

"Held Again This Year!" 2017年3月4日・5日の2日間、
 国文祭「華道の祭典」出展団体による、いけばな作品展

種子島

西之表市

いけばな展

期 日 / 平成29年3月4日(土) 14時～17時30分

5日(日) 9時～16時

会 場 / 西之表市民会館3階

いけばな
 体験教室

3月5日のみ 12:00～14:00

講師 / 鹿児島県連合華道会 種子島華道団体

西之表市民会館3階 市民サロン/室にて

※参加費無料 先着100名様限り

鹿児島県連合華道会17流派と 種子島華道団体によるいけばな作品 約70点をどうぞお楽しみ下さい

鹿児島県連合華道会

池坊	専正池坊	蒼仙流
小原流	専心池坊	勅使河原和風会
巖松古流	草意流	文人流
嵯峨御流	そうえい流	大和池坊
新池坊	草月流	龍生派
心漸派	勅使河原会	

種子島華道団体

(西之表市)	池坊すみれ会
	池坊上蘭社中
	寿大学いけばなクラブ
	秋桜倶楽部
(中種子町)	池坊さくら会

主 催 西之表市教育委員会
 後 援 鹿児島県 西之表市文化協会 中種子町教育委員会 南種子町教育委員会 西之表市花き振興会 NHK鹿児島放送局 MBC南日本放送
 KTS鹿児島テレビ KKB鹿児島放送 KYT鹿児島読売テレビ 南日本新聞社 公益財団法人日本いけばな芸術協会
 問合せ先 種子島開発総合センター(市文化財調査室) 23-0339

種子島 西之表市

いけばな展

期 日 / 平成 29 年 3 月 4 日 (土) 14 時 ~ 17 時 30 分

5 日 (日) 9 時 ~ 16 時

会 場 / 西之表市民会館 3 階

主 催 ■ 西之表市教育委員会
後 援 ■ 朝山形屋 西之表市文化協会 中種子町教育委員会 南種子町教育委員会 西之表市花き振興会
NHK鹿児島放送局 MBC南日本放送 KTS鹿児島テレビ KKB鹿児島放送 KYT鹿児島読売テレビ
南日本新聞社 公益財団法人日本いけばな芸術協会

「いけばな」というと、堅いイメージや敷居の高いイメージ、古いイメージ、女性のイメージなど、様々なイメージがあるかもしれません。しかし、実際は老若男女問わず思い思いに楽しむことができます！

興味がありながらもなかなか接する機会が無い方、初めてで不安な方でも参加しやすい「いけばな体験教室」をご用意しました。どうぞお気軽にご参加ください！

いけばな 体験教室

3月5日(日) 12:00~14:00

西之表市民会館3階 市民サロン室にて

☆参加費無料 ☆先着100名様
製作したいいけばな作品はそのままお持ち帰りいただけます

講師 / 鹿児島県連合華道会 種子島華道団体

体験教室用花材の一部は、西之表市花き振興会より無償提供を受けています

種子島 西之表市 いけばな展 出品者

展示期間：平成 29 年 3 月 4 日(土)14 時～17 時 30 分 / 5 日(日)9 時～16 時 会場：市民会館 3 階

鹿児島県連合華道会

池坊	教根 昌子	花木 敦子
小原流	福島 豊月	平山 豊晴
巖松古流	竹下 寿子	坂巻 タミ子
嵯峨御流	大井 政子	森利美子
新池坊	黒江 富蒼	泉 秋健
心潮派	宮原 真由美	田中 栄子
専正池坊	青木 華泉	吉留 徳水
専心池坊	大迫 節翠	丸尾 悠竹
草意流	松下 淡草	山下 蒼香
	白木川 絹子	斉野 美智子
	永野 洋子	松下 聖子
そうえい流	末吉 樹明	原田 樹良
草月流	上原 草霞	久保 華華
蒼仙流	西野 蒼仙	中野 久美子
勅使河原会	山方 いき	大原 百合子
	中間 豊子	渡辺 紀美代
	真上 由美	門松 桂子
勅使河原和風会	桑木流 新皇	治島 新郷
文人流	江藤 松代	溝内 松記
	池田 松久	
大和池坊	山口 一紅	花増 佳風
龍生派	山口 松茂	下吉 静雪

種子島華道団体

西之表市 池坊 すみれ会	川村 洋子	信 由美子
	寺田 吉子	山口 恵子
	木村 征子	中野 スエ子
上層社中 寿 大学 いけばなクラブ	一 間 (代表:上層 則子)	
	上妻 アツ子	酒井 敦子
	宇崎 弘子	長田 イツ子
	高橋 ミユキ	高橋 香代子
	八坂 文子	桑原 房子
	池浪 三重子	本城 光代
	上妻 和子	
秋桜倶楽部	神村 まり	船元 美津子
	長倉 とくこ	池亀 イナ子
	竹迫 さゆり	山内 律子
	小川 典枝	
種子町 池坊 さくら会	光 ほう子	池田 紀美代
	塩浦 初代	梶原 温恵
	鮫島 カヨ子	八汐 わたる
	春田 和代	山成 やよい

種子島といけばな

種子島のいけばなの歴史は、種子島家老・羽生道深が寛政4年(1792)鹿児島県の華道池坊流師範・丸田氏に入門し、種子島の華道師範家となったことに始まります。道深の孫慎翁も、幼少から道深について読書・手習いを修業し、弓術、槍術、剣術、故実礼法、池坊華道など文武両道を極めました。京都では、42世池坊専正氏のもとで稽古を重ねた後、初代東京出張所長として「華道池坊」の普及啓発に尽力しました。慎翁の生家である月窓亭(市指定文化財)の敷地内には、慎翁の功績をたたえ44世池坊専永氏より、記念碑が設置されています。

2015年に開催された国民文化祭では、これらの歴史的な深いつながりから、大規模ないけばな作品展「華道の祭典in種子島」が本市で開催されました。これを一過性とせず、引き続き伝統文化「いけばな」を活用し文化振興を図るため、再度本市でいけばな展を開催する運びとなりました。



羽生 慎翁 (1826-1901)

鹿児島県連合華道会とは

鹿児島県連合華道会は、昭和29年に設立されて以来60年以上にわたり、会員相互の親睦を図るとともに、華道を通じた県下の文化向上の貢献を目的に活動している団体です。県内の華道17流派(池坊/小原流/巖松古流/嵯峨御流/新池坊/心潮派/専正池坊/専心池坊/草意流/そうえい流/草月流/蒼仙流/勅使河原会/勅使河原和風会/文人流/大和池坊/龍生派)が所属しています。

設立以来、当会加盟の全流派の作品を披露する「各流いけばな展」を春と秋の年2回、山形屋にて開催し、延べ120回以上の実績を重ねています。

会長 大井 政子